

## こども食堂と取り巻く環境

認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ



# 自己紹介



## 森谷 哲 (さとにい)

東京都葛飾区出身。  
1976年生まれ。2児の父。  
趣味はアナログゲーム。

防災士  
食品衛生管理者  
ファンドレイザー  
ワークショップデザイナー

こども食堂「えまいまキッチン」運営者



ポケモン様



熊谷組様



ファミリーマート様



一風堂様



立ち上げ支援



むすびえとは？



## 理事長

社会活動家。  
東京大学先端科学技術研究センター特任教授。  
全国こども食堂支援センター・むすびえ理事長。  
1969年東京都生まれ。東京大学法学部卒。東京大学大学院法学政治学研究科博士課程単位取得退学。1990年代よりホームレス支援に従事し、2009年から足掛け3年間で内閣府参与に就任。内閣官房社会的包摂推進室長、震災ボランティア連携室長など。法政大学教授（2014～2019年）を経て現職。政策決定の現場に携わったことで、官民協働とともに、日本社会を前に進めるために民主主義の成熟が重要と痛感する。著書に、『子どもが増えた！人口増・税収増の自治体経営』（泉房穂・明石市長との共著、光文社新書、2019年）『「なんとかする」子どもの貧困』（角川新書、2017年）、『ヒーローを待っていても世界は変わらない』（朝日新聞出版、2012年）、『反貧困』（岩波新書、2008年、第8回大佛次郎論壇賞、第14回平和・協同ジャーナリスト基金賞受賞）、『貧困についてとことん考えてみた』（茂木健一郎と共著、NHK出版、2010年）など多数。



湯浅 誠(ゆあさ まこと)



# ビジョン・ミッション

## VISION

こども食堂の支援を通じて、  
誰も取りこぼさない社会をつくる。

## MISSION

こども食堂が全国のどこにでもあり、みんなが安心して行ける場所となるよう環境を整えます。

こども食堂を通じて、多くの人たちが未来をつくる社会活動に参加できるようにします。



# 事業



## 地域ネットワーク支援事業

こども食堂を支えるネットワーク団体（中間支援団体）の活動を支援します。こども食堂の立ち上げ支援、運営者同士のネットワークづくり、行政や関係団体との連携、寄付物品の仲介、情報提供など、各地のネットワーク団体が必要と考えるこども食堂支援を行えるよう、連携していきます。



## 企業・団体との協働事業

こども食堂を応援したいと考えてくれる企業・団体等と協働し、こども食堂の安心・安全を高める活動や、子どもたちにさまざまな体験を届けられるプログラム提供などを行います。こども食堂へのお米や食材の寄付、資金・場所・プログラムの提供、社員によるボランティア、助成事業の企画・運営などをお考えの方は、お気軽にご相談ください。



## 調査・研究事業

こども食堂が社会の「あたりまえ」となり、より多くの子どもたちがアクセスできるようになるために、必要な調査・研究を行います。調査・研究の成果は、こども食堂に対する地域・社会の理解を広げるため、また適切な制度・政策の実現のために活用します。



あっちにもこっちにも

こども食堂



こども食堂が、あたりまえにある街

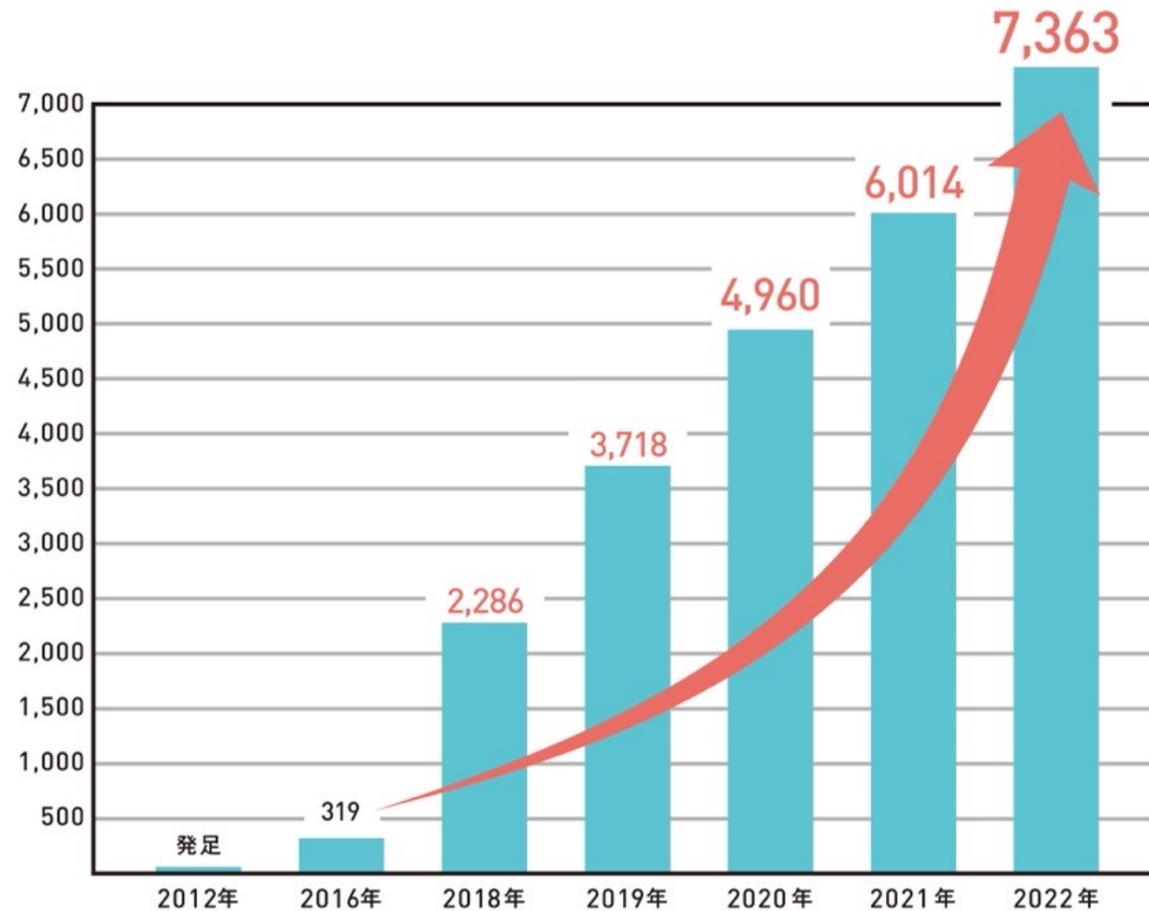


# こども食堂とは？



# こども食堂とは？

「地域食堂」「みんな食堂」などという名称に関わらず、子どもが一人でも安心して来られる無料または低額の食堂。



2018年以降は認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ、および地域ネットワーク団体調べ、2016年は朝日新聞調べ

※2022年2月 最終値発表。

(参考：全国の小学校は約2万校、中学校は約1万校、児童館は約4,000カ所。)

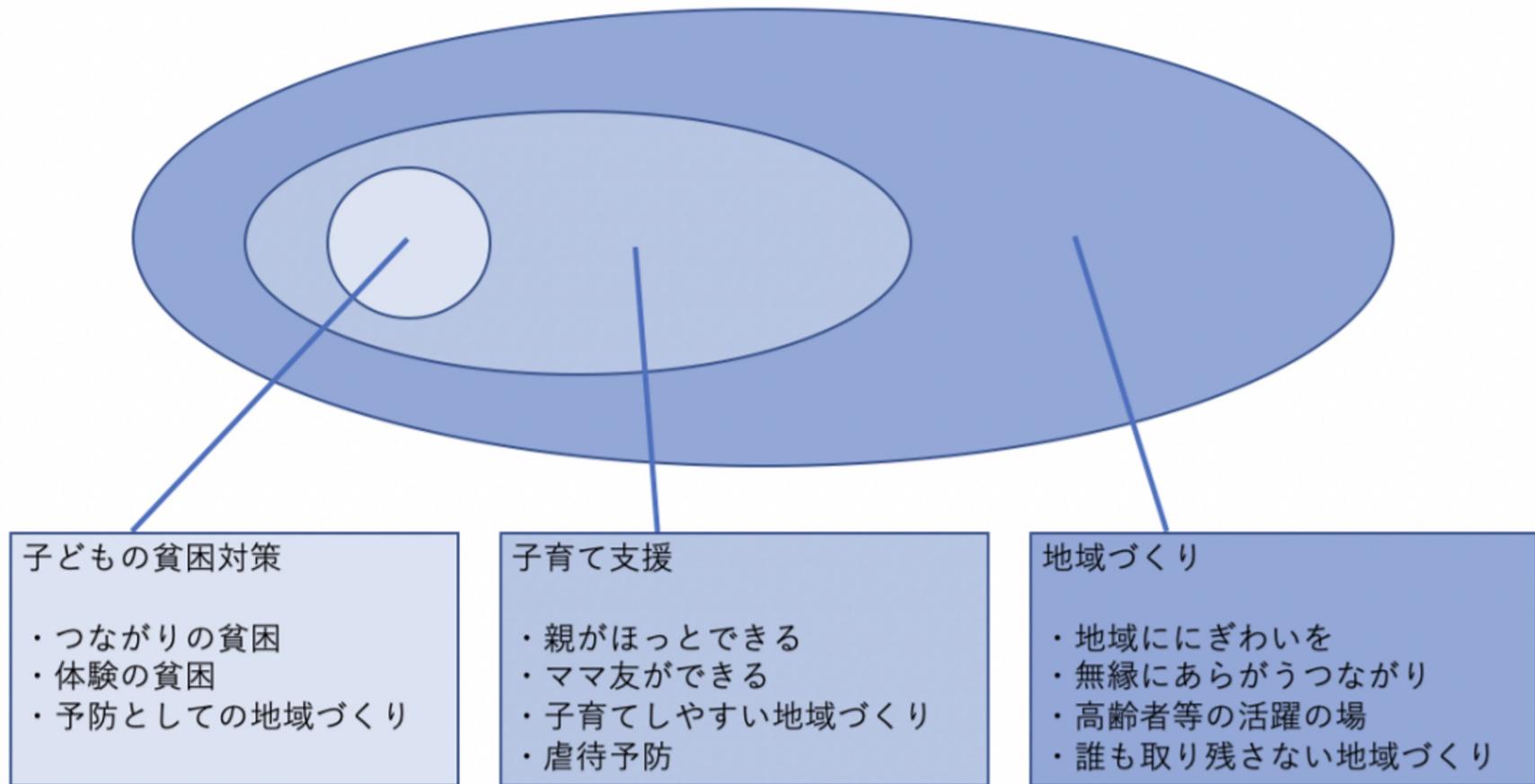
# こども食堂＝地域交流拠点×子どもの貧困対策





# 地域づくり、コミュニティづくりの場

「こども食堂」には多様な価値があり、課題を「包括的」に「予防」するポテンシャルがある。





# こども食堂の役割



# 東京都葛飾区



多世代  
交流





# 広島県広島市



異文化  
体験





# 宮城県仙台市



繋がり  
支援





# 徳島県穴喰



食育





# 奈良県東吉野村



移住者  
交流





## その他

里親  
支援

学習  
支援

シニア  
交流

IT支援

運動  
支援

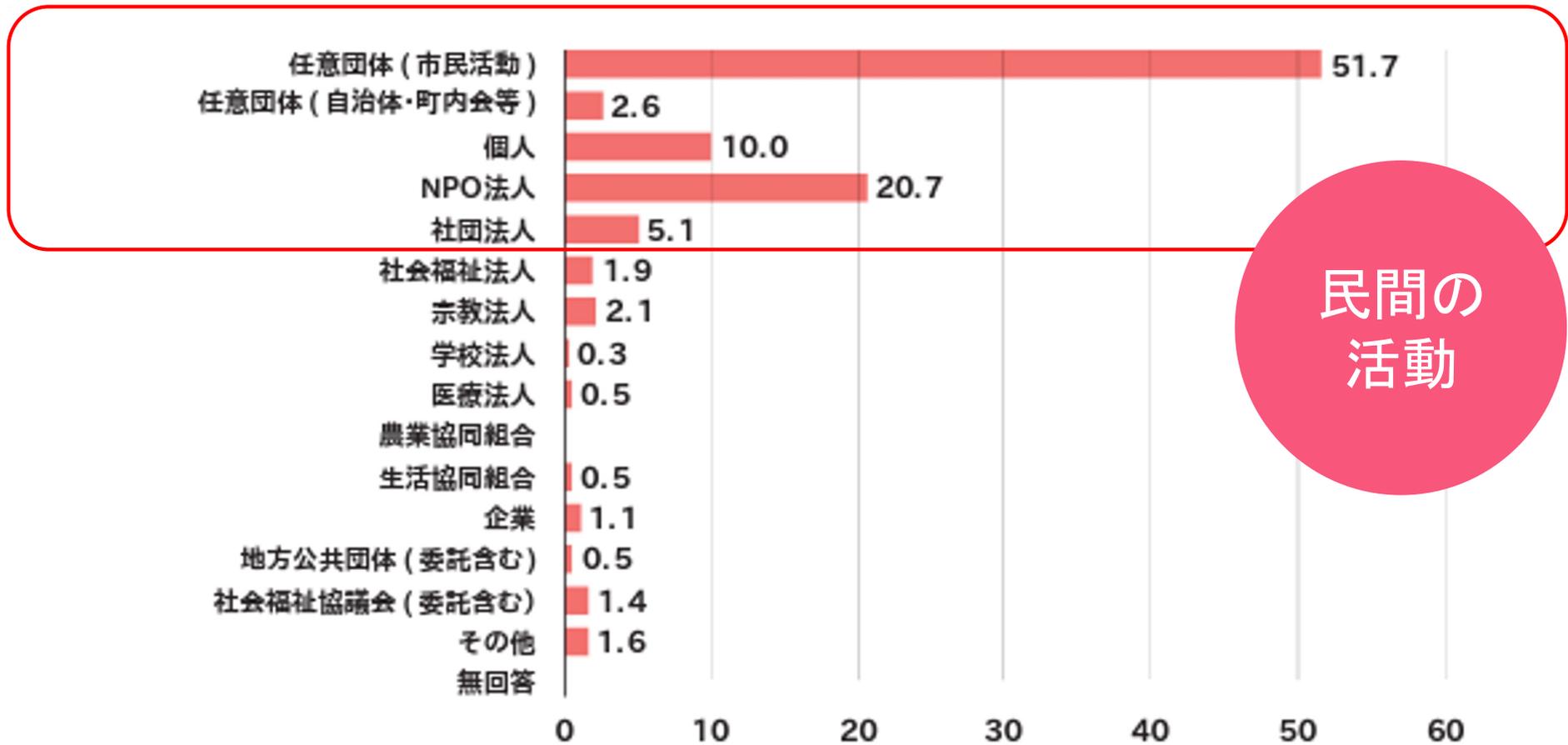
防災



# データで見ることども食堂



# こども食堂の運営主体

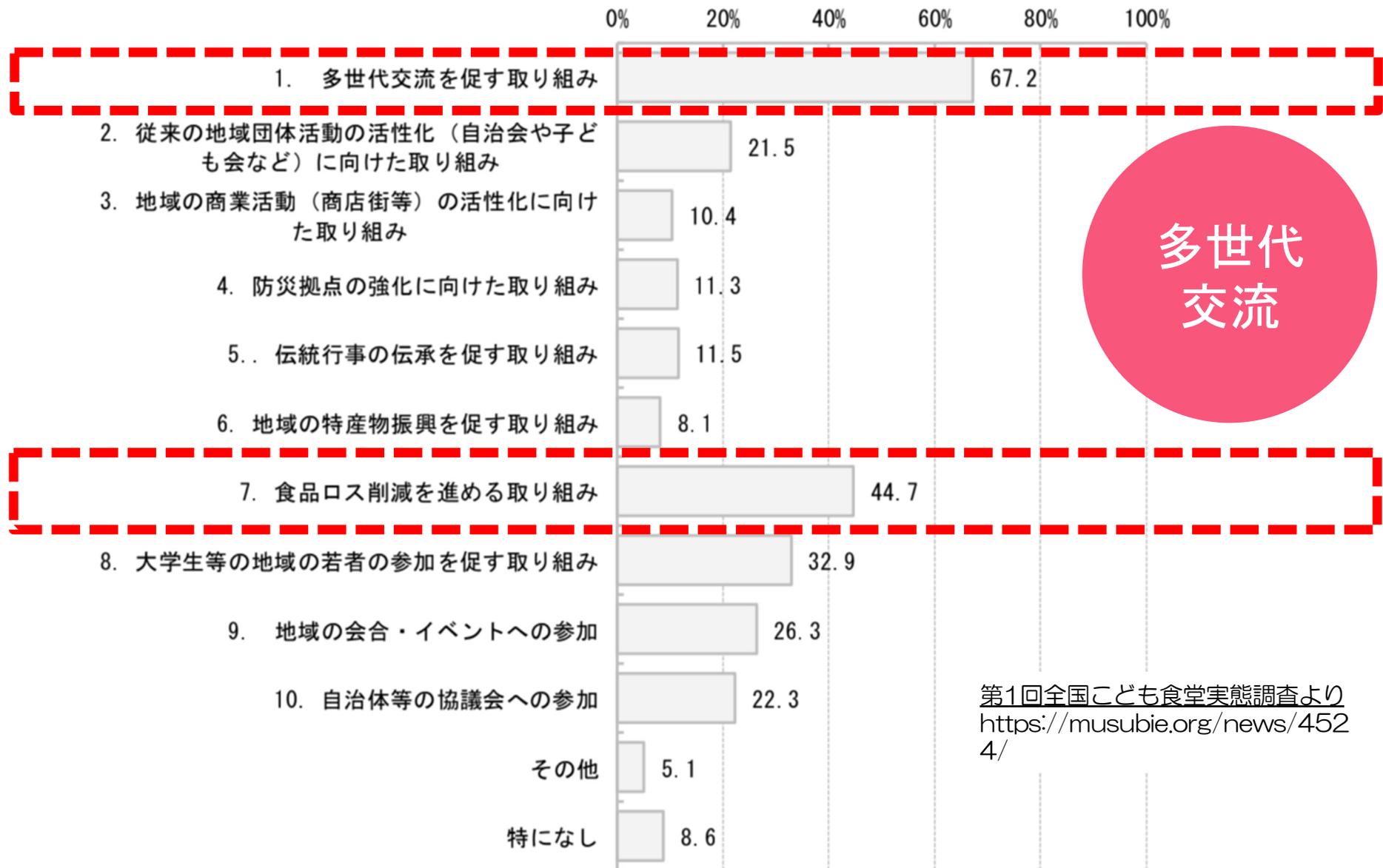


民間の活動

その他: 民生児童委員、飲食業、カトリック教会内(宗教団体)の任意団体、指定管理者コミュニティスクール学校応援団 など

こども食堂の現状&困りごとアンケートVol.6より  
<https://musubie.org/news/5414/>

# 地域交流拠点としてのこども食堂

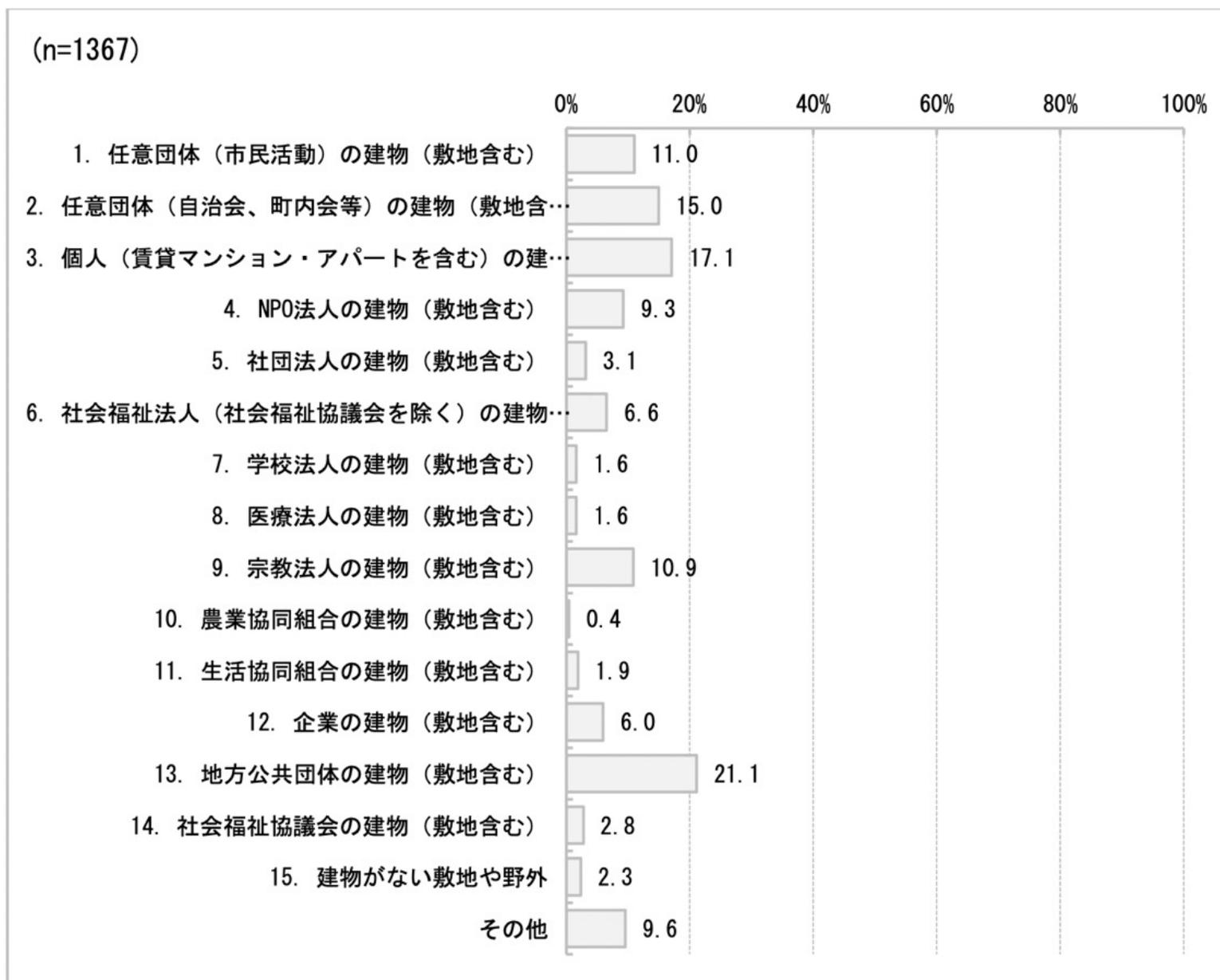


多世代  
交流

第1回全国こども食堂実態調査より  
<https://musubie.org/news/4524/>



# 開催場所について





# こども食堂の参加条件

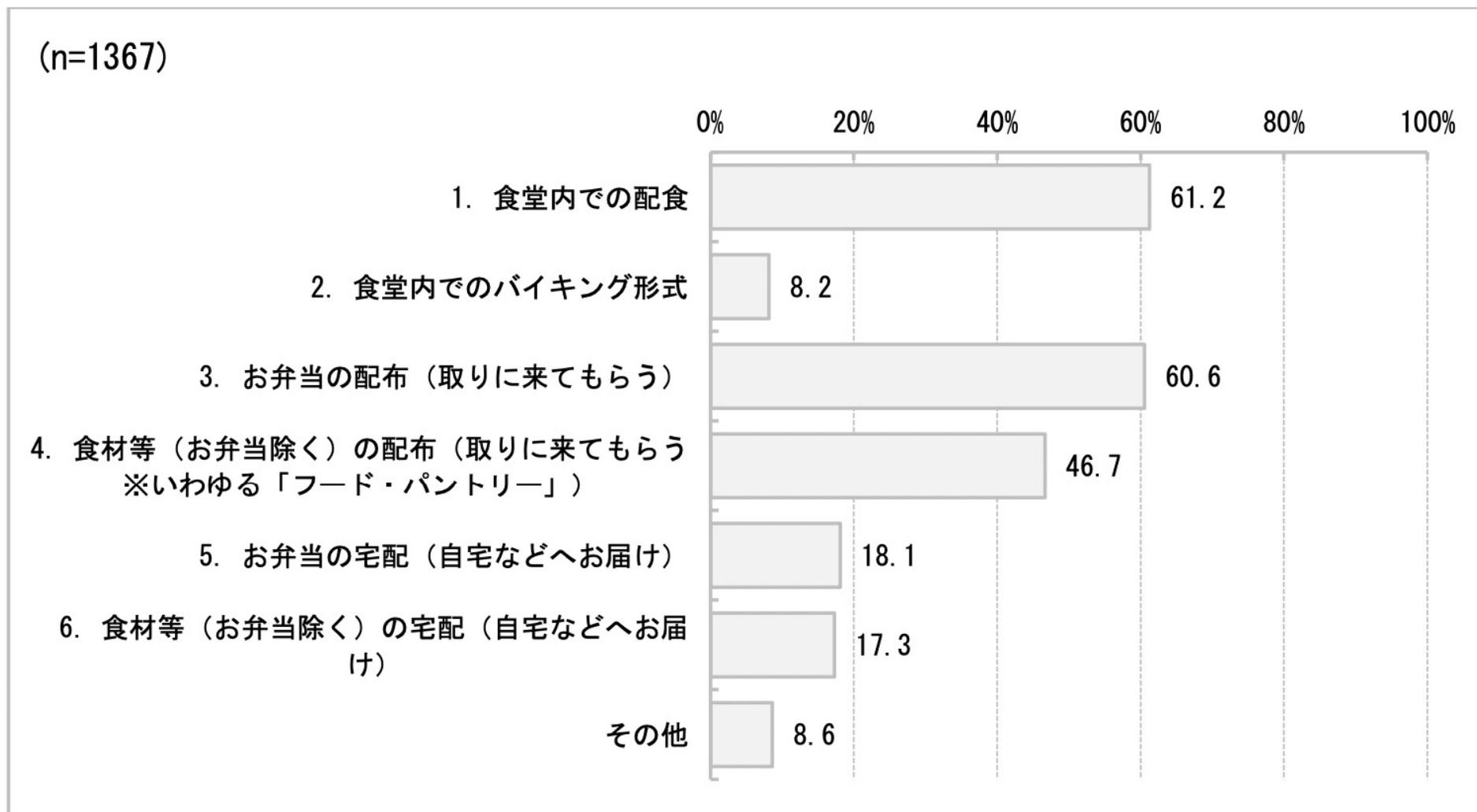
(n=1367)



誰でも  
どうぞ



## 食事の提供方式（2022年1月現在）





そこにある社会課題とは？



## 子どもの貧困

7人に一人は「こどもの貧困」と言われる日本で、こどもが一人でも行くことができ、無料または低額で食を提供するこども食堂の支援を通じ、貧困状態にあるこどものサポートを行うことに寄与することができます。

また、様々な人が集う「地域の交流拠点」でもあるこども食堂では、機会や経験が乏しくなってしまうがちな子どもに、様々な大人たちとの遊びや関わりを持つことを通じて、広い視野をもつきっかけを届けることができます。

さらに、手洗いの習慣、歯磨きの習慣など、基本的な生活習慣についても学ぶ機会を届けることができます。

13.9%

日本の子どもの貧困率は13.9%。  
一人あたり122万円/年で暮らす生活。  
OECD34カ国調査では、子どもの貧困率の平均は13.3%。（厚労省「国民生活基礎調査」より）



## 子ども・子育て・高齢者等の孤立

地域の子どもや大人たちと食事をする場であることも食堂は、共働き家族の増加、ひとり親世帯の増加による子どもの孤立・孤食に対し、子育てしやすい社会づくりに貢献するだけでなく、「みんなでご飯を食べる」経験を届けることができます。また、高齢者のみの世帯も増加し、社会問題化する中で、地域のこどもと食事、交流をするきっかけを提供することができ、「顔見知り」が地域にいる状態を生み出すことで、安全な地域づくりにも資することができます。

22.1%

週2~3回以上夕食を家族と食べていない子の割合（農水省H28「食育白書」より）



# こども食堂の魅力



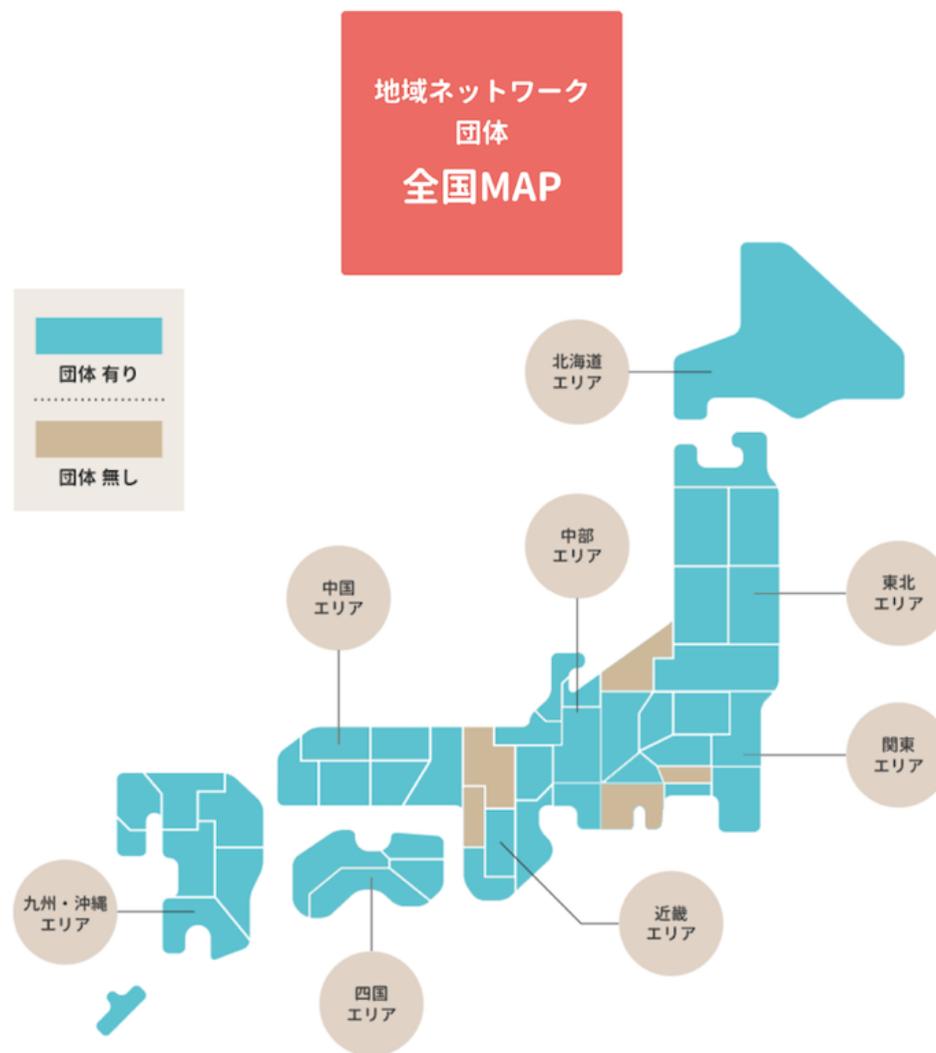
インクルーシブな社会の実現



地域ネットワーク団体とは？



# 地域ネットワーク団体（都道府県）



## 「地域ネットワーク団体」について

運営者同士のネットワークづくり、勉強会の開催（関係性）

企業、個人からの寄付物品の窓口、仲介

行政や関係団体との連携、情報のシェア

こども食堂の立ち上げ支援、相談窓口

## 「地域ネットワーク団体」の種類

行政委託型（社協運営）

行政委託型（NPO団体）

行政直接運営型

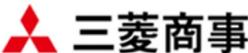
民間運営型（こども食堂運営者など）



# 企業とこども食堂

# 応援してくださっている企業、団体のみなさま



 <p>JANPIA 一般財団法人 日本民間公益活動連携機構</p>	<p>今日を愛する。 <b>LION</b></p>	 <p>三菱商事</p>	 <p>HULIC</p>	<p>Shimmyo 真知苑</p>	<p>プロの品質とプロの価格 <b>業務スーパー</b></p>
<p>Supported by  日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION</p>	<p>The Pokémon Company</p>	 <p>AEON</p>	 <p>三菱商事ライフサイエンス</p>	 <p>Nestlé. Good food, Good life</p>	 <p>Zespri KIWIFRUIT</p>
 <p>maruetsu マルエツ</p>	 <p>みてね 基金</p>	 <p>ほほ日</p>	 <p>全農®</p>	 <p>SFIDANTE</p>	 <p>かがやく“笑顔”のために 森永乳業</p>
<p>あなたと、コンビニに、 <b>FamilyMart</b></p>	 <p>中部電力</p>	 <p>#ひとり親をみんなで支えよう</p>	<p>カタログハウス</p>	<p>社会と共生する場でありたい。 SociOak</p>	<p>Invenergy</p>
 <p>mercari</p>	 <p>P&amp;G</p>	 <p>HILTON EFFECT FOUNDATION</p>	<p>KAGOME</p>	 <p>House ハウス食品グループ</p>	<p>朝日新聞</p>
 <p>村上財団 The Murakami Family Foundation</p>	 <p>JAIC 日本アジア投資株式会社</p>	 <p>Tokyofm Life time audio 80.0</p>	<p>Givaudan</p>	 <p>MCF Mobile Communication Fund ドコモ市民活動団体助成事業</p>	 <p>VENA ENERGY</p>
 <p>Fonterra Dairy for life</p>	<p>高める、つくる、そして、支える。  熊谷組</p>	<p>新型コロナウイルス感染症 拡大防止活動基金</p>			



# むすびえとのパートナーシップ

協働の内容に応じて、HPでのロゴ掲載や当団体メディアを通じた広報をさせていただきます。

## ご寄付

むすびえへの「ご寄付」を通して、全国のこども食堂への支援活動につなげます。10万円からの企業スポンサーシップ制度もあります。また、寄付つき自動販売機の設置、社員募金と同額を企業が寄付するマッチング寄付やポイントによる寄付、古本寄付などが可能です。

## 商品 サービス

全国のこども食堂へ希望を募り、貴社の商品提供の橋渡しを行います。また、子どもに向けた歯磨き指導などのプログラムといった本業を生かしたサービスのご提供も可能です。会議室やイベント会場のご提供、アプリ開発などサービスでのご支援も可能です。

## ボランティア プロボノ

ご寄付や商品支援のみならず、ボランティアでのご協力も募集しています。こども食堂と一緒に食事をするだけでその場の空気感を共有し、様々な大人との接点を子どもに提供することができます。また、むすびえでプロボノを行うことを通じて、全国のこども食堂の支援につながります。

こども食堂への商品寄付の仲介や企画立案協力については、原則として企画支援費・事務手数料等をお願いしています。弊団体は、公的な行政機関ではなく、民間団体としてこども食堂とともに活動しており、ご理解いただけますと幸いです。



# こども食堂とSDGs



誰一人、取り残さない  
世界の実現

SDGsで掲げられている17の目標のうち、主に6つに貢献します。



(ご参考) 湯浅誠「孤立する人のいない“にぎわい”をつくるこども食堂とSDGs」

<https://news.yahoo.co.jp/byline/yuasamakoto/20190409-00121364/>



# 【ご寄付】 寄付つき自動販売機設置

自動販売機を寄付つき自動販売機にしていただくことで、寄付と合わせて社員の皆様に対して、自社の社会貢献活動を啓発することも可能です。

※詳細ご説明しますのでお問い合わせください。





## 【ご寄付】店頭募金(お客様参加型)

店頭や事業所で募金活動を実施。集まった資金をもとに基金を立ち上げ、こども食堂への助成事業を企画、運営支援いたします。

店頭募金の金額にあわせて、企業様からも資金を捻出して頂いております。



マルエツ・むすびえ  
こども食堂基金mini  
オンライン説明会





# 【物資支援】食品・物資のご提供

こども食堂に対して食材や物品など、こども食堂が必要としているものを仲介しています。特に、2020年3月からは、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、こども食堂が抱える課題解決に向け、物資支援の呼びかけを強化し、多くの企業より食材・物資のご支援をいただいております。2020年度の物資支援金額（売値換算）は約3億円にのぼり、物資支援先団体数9,000箇所（のべ数）に多くの食材・物資が提供されました。本プロジェクトは、食材・物資を必要とするこども食堂と物資提供する企業の想いをつなぎ、できるだけスムーズな物資仲介ができるよう、むすびえがコーディネートしています。



1応募につきチョコボール1個を全国のこども食堂へ寄付

皆さまのご応募により  
**15,561**個のチョコボールを  
全国のこども食堂へお届けしました!

チョコボール累計寄付数: **37,377**個

寄付運動型キャンペーン期間 2022年3月1日〜3月31日

笑顔を未来につなぐプロジェクト  
みんなで楽しく学ぼう!  
**ちびっちゃん未来学校**

「食糧を必要とするプロジェクト」とは、自給自足の確保、そして食と健康に関心のある企業や個人に、お食事に楽しく、おかわりやすぐお返し、お預け先一瞬に「お菓子」や「お米」を「届く」して頂く事です。



## 【協働事例】 熊谷組様

2019年～ ボランティア参加+ご寄付





## 【協働事例】ライオン様

2020年～ 「おくちからだプロジェクト」



体験キット申込開始のお知らせ



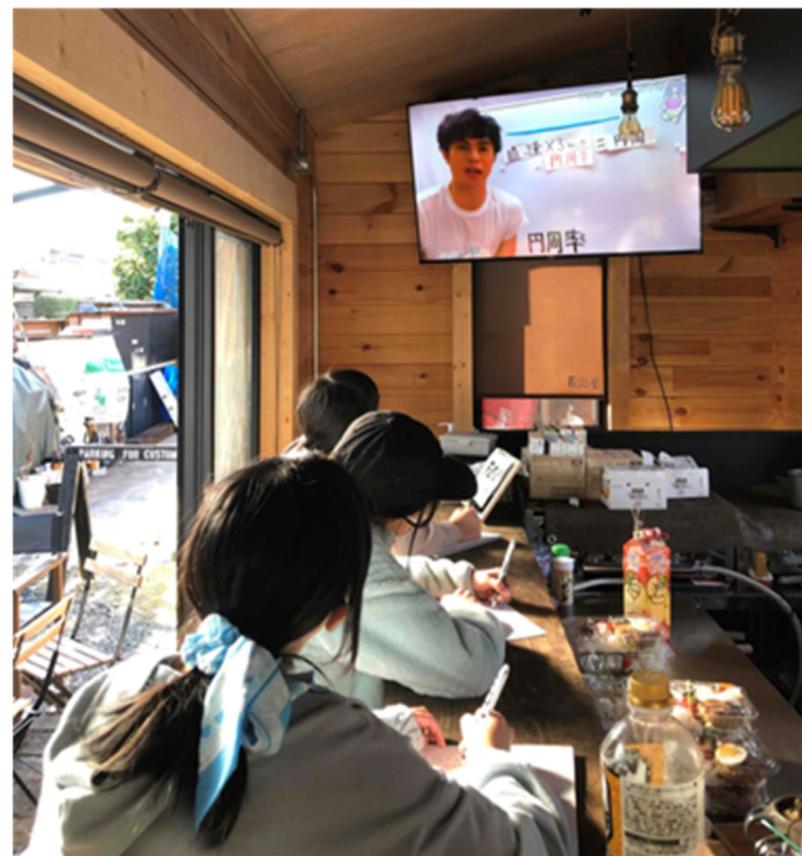
# 【協働事例】スターバックスコーヒージャパン様 2020年～ フードロス対策×こども食堂支援





## 【協働事例】ハイセンスジャパン様

2020年～ こども食堂支援





## 【協働事例】 ファミリーマート様

2019年3月～ ファミマこども食堂

※コロナ禍で中止に

2021年4月～ ファミマフードドライブ

1800箇所で開催中！

2021年9月～店頭募金 「基金」

1団体8万円×95団体





# フードバンクとこども食堂



## こども食堂は食材に困っている(ところも多い)

時間がない

場所がない

お金がない

クルマがない



「こども食堂」での利用はNGという場合もある

こども食堂



誰でもどうぞ

フードパントリー(食材配布)



対象が限定されている



## こども食堂特化のフードバンクもある



千葉県東葛地区（7市合同）



# だいたいボランティアさんのクルマで運ぶ・備蓄する



配送中（東京都）



コープさんを間借り（宮城県）



さらなる協働が進むと  
嬉しいです。



ご清聴ありがとうございました。



認定NPO法人 全国こども食堂支援センター・むすびえ



お問い合わせ： [moriya@musubie.org](mailto:moriya@musubie.org)

※全ての画像・情報は著作権で保護されております。無断利用は出来ませんので、ご注意ください。